医薬品リスク管理計画
（RMP）

イフェクサー®SRカプセルを服用される患者さんとそのご家族の方へ

VIATRIS

イフェクサー®SRカプセルを服用される患者さんとそのご家族の方へ

このおくすりを服用する際には、以下のことに注意してください。

●服用中に注意する症状について

・うつ病やうつ状態の人は、死んでしまいたいと感じることがあります。このおくすりをのんでいる間、特にのみはじめやのむ量を変更した時に、一時的に不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあるので、このような症状があらわれた場合には、医師に相談してください。

・不安になる、いらいらする、あせる、興奮しやすい、発作的にパニック状態になる、ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す、敵意を持つ、攻撃的になる、衝動的に行動する、じっとしていることができない、などの症状があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合には、医師に相談してください。このおくすりとの関連性は明らかではありませんが、これらの症状があらわれた人の中には、うつ症状などのもともとある病気の症状が悪化する場合や、死んでしまいたいと感じたり、他人に対して危害を加えたりする場合があります。

●18歳未満の患者さんの服用に関する注意点

・7～17歳の大うつ病性障害のある人がこのくすりをのんだ場合、有効性が確認できなかったとの報告や、死んでしまいたいという気持ちを強めるという報告があります。18歳未満の大うつ病性障害のある人は、医師と十分に相談してください。

●自動車の運転などに関する注意点

・自動車の運転など、危険をともなう機械の操作が必要な場合には、医師に相談してください。

・眠気、めまいなど、自動車の運転などに影響を与える症状があらわれることがあります。眠気、めまい、睡眠不足など体調不良を自覚した場合は、絶対に運転しないでください。

・このおくすりののみはじめ、のむ量を変更した時、他のおくすりから変更した時に、眠気、めまいなどがあらわれやすいため、医師に一定期間運転をしないよう指導された場合は、指示にしたがってください。

RMP

●おくすりの服用について

・このおくすりは徐々にのむ量を増やしながら、患者さんに必要な量を調整していきます。症状を改善するためには、決められた量のおくすりを続けて服用することが大切です。

・このおくすりは、体調がよくなったと自己判断して服用を中止したり、量を減らしたりすると、些細なことでも心配になる、いらいらする、あせるなどの症状があらわれることがあります。指示どおりにのみ続けることが重要です。

●おくすりの効果について

・このおくすりはのみはじめてすぐに効果があらわれるものではありません。効果があらわれるまでに2～4週間ほどかかります。この間におくすりの服用を勝手に止めてしまうと、おくすりが効いているのかどうか正しく判断できません。

●ご家族の方のサポート

・ご家族の方は、死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調をきたすなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもともとある病気の症状が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。また、患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。

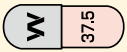
●気になる症状がある場合は

・おくすりののみ始めに吐き気、下痢などの副作用があらわれることがありますが、多くの患者さんでは、しばらくするとおさまります。
自己判断でおくすりの服用を止めずに、担当の医師に相談してください。

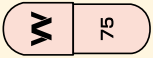
※この他にも気になる症状があらわれた場合は医師、薬剤師にご相談ください。

おくすりチェック

このおくすりには、内容量の異なる２種類のカプセルがあります。
服用前に服用する量（カプセルの種類と数）をご確認ください。



イフェクサー®SR カプセル37.5mg



イフェクサー®SR カプセル75mg

原寸大

ヴィアトリス製薬合同会社
〒106-0041　東京都港区麻布台一丁目3番1号

EFX57F001I

2024年7月作成